

## **あとがき**

先般、地域畜産ふれあい体験交流活性化事業にかかる全国のシンポジウムが三重県で開催され、参加する機会に恵まれた。松阪市天白小学校での松阪牛の授業風景を見学させていただいた。小学校6年生の授業で毎年、飼育者の森本武治さんが学校へ松阪牛を連れて来て、生徒達に実際に体を触らせ、その温かさなどを体感してもらったり、牛について生徒に話される授業であった。

子供達は目を輝かせ、森本さんの話を一生懸命聞き、その後、たくさんの質問をしたり、感想を発表したりしていた。

森本さんが「大きくなってどこ行こうと地元こんな牛がいる故郷を自慢して下さい。」と話されたことがとても印象に残った。

(M・Y)